

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	水産物等販路回復事業								
予算 の 執行状況	一般会計 6 款 2 項 2 目			部課名		産業建設部 水産振興課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	2,750	868		0	0	0	868	0	0
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている水産業の振興を図るため、販路拡大に向けた事業に取り組もうとする水産関連団体が行う事業に対し、補助金を交付するもの。								
施策の実績	<p>1. PR事業</p> <p>(1)事業主体 塩釜市水産振興協議会 補助金額 381千円</p> <p>(2)概要 塩釜市内外で開催される消費喚起イベントにおいて、「塩竈シティプロモーションロゴマーク」を活用した「みやぎの台所・しおがま」PRグッズ(のぼり旗・手提げ袋)を作成・使用し、水産品の一大供給地としてのイメージアップを図った。</p> <p>2. イベント事業「塩釜魚市場どっと祭」</p> <p>(1)事業主体 塩釜市水産振興協議会 補助金額 487千円</p> <p>(2)概要 「塩釜魚市場どっと祭」を開催し、市民や消費者に向けて、塩竈産の水産品・水産加工品の美味しさと魅力をPRするとともに、本市水産業の中核施設である魚市場・仲卸市場に親しんでいただく機会を創出した。</p> <p>※コロナ禍の影響により、市場開放まつりと見本市は開催を見合わせた。</p>								
施策の成果	<p>1. PR事業</p> <p>のぼり旗100枚 手提げ袋用シール 3,000枚 を作成し、市内外で開催されるイベントにおいて掲出・配布することで、「みやぎの台所・しおがま」の認知度向上とイメージアップを図ることができた。</p> <p>2. イベント事業「塩釜魚市場どっと祭」</p> <p>(1)日 時: 令和4年10月15日～16日</p> <p>(2)会 場: 塩竈市魚市場 および 塩釜水産物仲卸市場 ※魚市場は16日のみ開催</p> <p>(3)入込数: 15,000人</p> <p>(4)実績等 魚市場会場では、マグロ解体ショーなどの催しやマグロ丼、塩竈産の水産品・水産加工品の販売、仲卸市場会場ではThe Seven Streetリニューアルイベントやタイムセールを行うなど、市民が市場を親しむ機会を提供するとともに、消費者に向けて塩竈産水産物をPRすることができた。</p>								
現況と課題	加工原料不足や物価エネルギー価格の高騰など、水産業・水産加工業を取り巻く環境は大変厳しい状況にある。販路拡大を目的としたイベントPR事業については、人の流れを本市へと取り込むための重要なものであり、本市特産品の美味しさと魅力をアピールできる機会となるため、今後も引き続き、水産関係団体と連携した取り組みが必要となる。								
評 価	①行政関与の妥当性	D	A: 市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B: 市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C: 法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D: 民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。 E: 目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。						
	②手段の妥当性	B	A: 妥当である。 B: ほぼ妥当である。 C: あまり妥当ではない。 D: 妥当ではない。						
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	B	A: 上がっている。 B: やや上がっている。 C: あまり上がっていない。 D: 上がっていない。						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	A: 高い。 B: やや高い。 C: やや低い。 D: 低い。						

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	外国人技能実習生等受入支援・異文化交流事業								
予算 の 執行状況	一般会計 6 款 2 項 2 目			部課名		産業建設部 水産振興課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	1,300	875		0	0	0	871	0	4
施策の趣旨 (目的)	市内の事業所に在籍する外国人技能実習生等に対し、生活必需品(食材)を贈呈することにより生活支援を行うとともに、交流を通して、互いの文化を尊重する心を身につけられる機会を設けるもの。								
施策の実績	<p><b>1. 外国人技能実習生等応援パック贈呈事業</b></p> <p>(1) 対象者 市内39社に在籍する外国人技能実習生等 329名</p> <p>(2) 内容 「第3弾!!外国人技能実習生等応援パック」 ○宮城県産ひとめぼれ5kg ○焼き海苔 ○カップ麺3個</p> <p>(3) 配送方法 外国人技能実習生等受入企業を通して対象者に配布</p> <p>(4) 実施期間 令和4年8月</p> <p><b>2. 異文化交流事業</b></p> <p>(1) 対象者 市内事業者に在籍する外国人技能実習生等 128名</p> <p>(2) 内容 「第75回塩竈みなと祭前夜祭花火大会」交流会</p> <p>(3) 実施期間 令和4年7月17日</p>								
施策の成果	<p><b>1. 外国人技能実習生等応援パック贈呈事業</b> 本市基幹産業である水産加工業の加工場に在籍している外国人技能実習生等に、応援パックを贈呈した。受入企業や外国人技能実習生に感謝の言葉を頂くなど好評であった。</p> <p><b>2. 異文化交流事業</b> みなと祭前夜祭である花火大会において、魚市場南棟展望デッキを活用して外国人技能実習生同士が交流を楽しむ機会を提供し、思い出づくりと塩竈に対する愛着醸成のきっかけになった。</p>								
現況と課題	市内事業所に在籍している外国人技能実習生は、新型コロナウイルス感染症に対して不安を感じており、今後も水産業・水産加工業の貴重な担い手である実習生への励ましや支えとなる支援を行う必要がある。								
評価	①行政関与の妥当性	D	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。						
	②手段の妥当性	B	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。						
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	A	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。						

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	雇用調整助成金申請支援事業								
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 2 目			部課名		産業建設部 商工観光課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	1,218	513		0	0	0	513	0	0
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業活動の縮小を余儀なくされ、国の雇用調整助成金等の申請を社会保険労務士等に依頼した事業者に、その経費の全部または一部を助成する助成金を交付することで、事業継続と労働者の雇用維持を図るもの。								
施策の実績	<p><b>1. 事業概要</b></p> <p>(1)支給対象者 国の雇用調整助成金等の申請を社会保険労務士等に依頼した事業者</p> <p>(2)申請期間 令和4年7月1日から令和5年2月28日まで</p> <p>(3)対象経費 社会保険労務士等に依頼することに要した費用</p> <p>(4)支給額 1事業者あたり6万円(千円未満切り捨て) ※申請は1事業者1回限り ※対象経費の合計が6万円に満たない場合、その金額が交付申請額</p> <p><b>2. 事業実績</b></p> <p>(1)申請件数 9 件</p> <p>(2)交付件数 9 件</p> <p>(3)交付金額 513 千円</p>								
施策の成果	国の雇用調整助成金等の申請者に対し、社会保険労務士等に申請を委託する際の経費を助成することで、事業者の事務的・経済的負担の軽減を図り、事業継続と労働者の雇用維持の一助となった。								
現況と課題	新型コロナウイルス感染症に加えエネルギー価格や物価の高騰など、厳しい経済情勢が続いているため、今後も事業者支援の継続が求められるが、国の動向を注視していく必要がある。								
評価	①行政関与の妥当性	C	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。						
	②手段の妥当性	B	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。						
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	B	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。						

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	塩竈市小規模事業者チャレンジ支援補助金(コロナ特別枠)								
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 2 目			部課名		産業建設部 商工観光課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	4,522	3,564		0	0	0	3,518	0	46
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染症の影響等を受けた小規模事業者が、経営計画に基づいて取り組む、新たな販路開拓や生産性向上等の取組に対して補助支援を行うもの。								
施策の実績	<p><b>1. 事業内容</b></p> <p>(1)対象者 認定経営革新等支援機関の支援を受け経営計画を作成した小規模事業者で、令和3年8月から令和4年3月までの連続するいずれか2か月の売上高の平均が、平成30年8月から令和3年3月までのいずれかの年の同月の売上高の平均と比較して20%以上減少していることを満たす者。</p> <p>(2)対象事業 経営計画に基づく販路開拓のための取組であり、かつ販路開拓に伴う生産性向上に資するもの</p> <p>(3)申請期間 令和4年11月1日から令和4年12月27日まで</p> <p>(4)補助率 2/3(上限60万円)</p> <p><b>2. 実績</b></p> <p>(1)申請件数 10件</p> <p>(2)採択件数 5件</p> <p>(3)補助金額 1,741千円</p> <p>(4)事務費 1,823千円</p>								
施策の成果	<p>以下5件の事業者を採択し、小規模事業者の新たな販路開拓、生産性向上への取組を支援することができた。</p> <p>①飲食業者:冷凍ピッツァを活用した商品販売・販路開拓による売上増加事業</p> <p>②リース業者:害虫駆除部門立ち上げによるコロナ禍売上回復事業</p> <p>③車両整備販売業者:新設備導入による顧客満足度の向上並びに環境保護の取組</p> <p>④飲食料品卸売業者:ECを活用した事業再構築となるブランド開発と管理体制拡張事業</p> <p>⑤飲食業者:店舗改装による新たな顧客層獲得に向けた施設整備等</p>								
現況と課題	<p>コロナ禍の長期化による疲弊に加え、物価及びエネルギー価格の高騰等により、市内事業者は依然として厳しい経営環境に置かれており、一般枠での補助金を継続するなど、必要な支援策を講じていく必要がある。</p>								
評価	①行政関与の妥当性	C	<p>A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。</p> <p>B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。</p> <p>C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。</p> <p>D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。</p> <p>E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>						
	②手段の妥当性	B	<p>A:妥当である。</p> <p>B:ほぼ妥当である。</p> <p>C:あまり妥当ではない。</p> <p>D:妥当ではない。</p>						
	③成果 (意図した成果が上がっているか)	B	<p>A:上がっている。</p> <p>B:やや上がっている。</p> <p>C:あまり上がっていない。</p> <p>D:上がっていない。</p>						
	④効率性 (低い場合コスト改善の余地)	B	<p>A:高い。</p> <p>B:やや高い。</p> <p>C:やや低い。</p> <p>D:低い。</p>						

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	しおがま元気UPプロジェクト補助金交付事業								
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 5 目			部課名		産業建設部 商工観光課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	5,000	4,074		0	0	0	4,074	0	0
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染症拡大による市内経済への影響が長期化していることから、観光集客イベントや物産振興、観光まちづくりに寄与する取組を実施する団体に補助金を交付し、まちの活性化と地域経済の持続を図るもの。								
施策の実績	1. 補助事業								
	事業名		実施主体		内容			交付額	
	塩竈元気UP 2days		塩竈元気UP2days実行委員会		マリゲート塩釜で親子向けの「はたらく車」の乗車体験や駄菓子屋等のイベントを開催した。			1,000	
	秋の新作PB清酒お披露目キャンペーン		塩釜小売酒販組合		組合のプライベートブランドのリニューアルを記念した試飲会や抽選会を行い、日本酒の購買意欲と知名度の向上を図った。			160	
	2022塩竈地場産品まつり		塩釜市商業協同組合		しおがま・まちの駅において、地場産品の特売セールなどを開催し、消費拡大や本塩釜駅周辺の賑わいを創出。			320	
	第36回塩竈の醍醐味		マリゲート塩釜事業振興会		マリゲート塩釜で第36回「塩竈の醍醐味」を開催し、塩竈の魅力発信と賑わいの創出を図った。			1,000	
	壁画で市場を彩るプロジェクト		(協組)塩釜水産物仲卸市場		仲卸市場北側出入口に壁画を制作し、写真映えするスポットとし、SNSによる宣伝効果を促進した。			619	
	ぐるぐるぐるぐるスタンプラリー		ぐるぐるぐるぐるスタンプラリー実行委員会		門前町エリアにおいて、「角市」等と連携したスタンプラリーを実施した。			236	
	しおがま蔵出し新酒まつり2022		しおがま蔵出し新酒まつり実行委員会		本市の観光資源「地酒」と「すし」を活用し、すし店による期間内の特別メニューの提供やグラスのプレゼント、PR動画の制作などを行った。			483	
	ひなめぐりスタンプラリー		塩竈ひなめぐり実行委員会		門前町エリアのひなめぐりにスタンプラリーの要素を追加し、市内の周遊性の向上と商店街の活性化を図った。			256	

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

<p>施策の成果</p>	<p><b>1. 成果指標</b></p> <p>(1)補助金交付団体数 8団体 (2)補助金交付(確定)額 4,074千円(予算執行率:81.5%)</p> <p><b>2. 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内で開催されるイベント等に係る経費を補助することで、コロナ禍により疲弊した地域観光経済活性化の一助となった。</li> <li>民間活力による主体的な取組を支援することができ、新たな取組や集客の増加につながった。</li> <li>市内において地域の物産品を販売する機会を創出し、観光客のみならず、市民における地域の物産品等への認知度の向上が図られた。</li> </ul>		
<p>現況と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市からの補助が終了してもイベント等が一過性のものにならないように、主催者のイベント経費に係る収入確保策の工夫を促すことが必要である。</li> <li>イベントや物産振興を図る取組の他にも、観光振興を図る取組等、対象事業の拡大について検討する必要がある。</li> </ul>		
<p>評価</p>	<p>①行政関与の妥当性</p>	<p>C</p>	<p>A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>
<p>②手段の妥当性</p>	<p>B</p>	<p>A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。</p>	
<p>③成果(意図した成果が上がっているか)</p>	<p>B</p>	<p>A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。</p>	
<p>④効率性(低い場合コスト改善の余地)</p>	<p>B</p>	<p>A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。</p>	

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ																	
施策名 (事務事業名)	観光事業者応援事業																	
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 5 目				部課名 産業建設部 商工観光課													
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源									
	2,400	2,171		0	0	0	2,171	0	0									
施策の趣旨 (目的)	コロナ禍の影響を大きく受けた遊覧船事業者が主体的に行う誘客事業に補助金を交付し、事業継続を支援するもの。																	
施策の実績	<p>(1)松島湾クルーズ&amp;マリンゲート塩釜満喫応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間:令和4年9月3日~12月31日</li> <li>・内容:乗船券とマリンゲート塩釜各店舗で使用できる「松島湾クルーズ&amp;マリンゲート満喫チケット」(4,000円相当)を2,000円で販売。</li> <li>・事業費:2,171千円</li> <li>・販売数:1,000セット(完売)</li> <li>・乗船券利用数:978枚</li> <li>・クーポン券利用数:984枚</li> </ul>																	
施策の成果	<p>1. 成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売数</td> <td>973</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>クーポン利用率</td> <td>95.7%</td> <td>98.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度よりも販売数、クーポン使用率ともに向上した。</li> <li>・マリンゲート塩釜と松島湾クルーズのPRとともに、観光消費促進と地域活性化の一助となった。</li> </ul>										令和3年度	令和4年度	販売数	973	1,000	クーポン利用率	95.7%	98.4%
	令和3年度	令和4年度																
販売数	973	1,000																
クーポン利用率	95.7%	98.4%																
現況と課題	一過性に終わらないよう、最新の観光ニーズの把握に努め、更なる誘客を促すような工夫が必要である。																	
評価	①行政関与の妥当性	D	<p>A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。          B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。          C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。          D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。          E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>															
	②手段の妥当性	B	<p>A:妥当である。          B:ほぼ妥当である。          C:あまり妥当ではない。          D:妥当ではない。</p>															
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	B	<p>A:上がっている。          B:やや上がっている。          C:あまり上がっていない。          D:上がっていない。</p>															
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	<p>A:高い。          B:やや高い。          C:やや低い。          D:低い。</p>															

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	介護サービス事業所支援事業								
予算 の 執行状況	一般会計 3 款 1 項 3 目			部課名	福祉子ども未来部 高齢福祉課				
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	9,919	9,205		0	0	0	9,095	0	110
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染症感染拡大や燃油価格高騰の影響等により、事業運営が悪化している介護サービス事業所に対し、支援金を給付することによりコロナ禍におけるサービスの継続を支援し、安定した介護保険サービスの確保に努める。								
施策の実績	<p><b>1. 通所系介護サービス事業者支援事業</b></p> <p>(1) 事業概要 介護サービス事業者のうち、以下の要件を全て満たす場合に支援金を給付するもの</p> <p>①対象事業者 通所系介護サービス事業所</p> <p>②サービス区分 通所介護、認知症対応型通所介護、地域密着型通所介護、通所リハビリテーション、小規模多機能型居宅介護</p> <p>③要件 ア 市内において通所系介護サービス事業所を運営していること イ 国の緊急事態宣言が出された令和2年4月16日から申請時点まで介護サービスを提供していること</p> <p>④支援金額 各事業所の定員1名あたり1万円</p> <p>⑤給付総額 7,160千円(29事業所合計)</p>								
	<p><b>2. 訪問系介護サービス事業者燃油価格高騰対策事業</b></p> <p>(1) 事業概要 介護サービス事業者のうち、以下の要件を全て満たす場合に支援金を給付するもの</p> <p>①対象事業者 訪問系介護サービス事業者</p> <p>②サービス区分 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、居宅介護支援</p> <p>③要件 ア 市内において訪問系介護サービス事業所を運営していること イ 国の緊急事態宣言が出された令和2年4月16日から申請時点まで介護サービスを提供していること ウ 利用者の訪問に係る車両(社用車及び自家用車)を有していること</p> <p>④支援金額 車両1台あたり1万円</p> <p>⑤給付実績 2,010千円(46事業所合計)</p>								

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

<p>施策の成果</p>	<p><b>1. 成果指標</b>          通所系介護サービス事業所支援事業          ・コロナ前(R1)とコロナ中(R3)比較した際の減収を補填し、事業の継続を図る          事業所定員1名あたり1万円の支援金を給付</p> <p>訪問系介護サービス事業者燃油価格高騰対策事業          ・コロナ前(R2)と比較した際のガソリン代の差額分を補填し、事業の継続を図る          1台当たりのガソリン代差額×9か月分でおおよそ1万円を支援</p> <p><b>2. 成果</b></p> <p>通所系介護サービス事業所支援事業          29事業所に対しおおよそ1か月分の減収分を補填したことで、各事業所の運営継続を図ることができた。</p> <p>訪問系介護サービス事業者燃油価格高騰対策事業          燃油の差額分を補填したことで、令和4年度内における各事業所の運営の負担軽減が図られた。</p>		
<p>現況と課題</p>	<p>通所系介護サービスについては、令和4年度においても利用者数は回復していないが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いが5類に移行したことで、今後は徐々に利用者の再開に向けた動きが出てくるものと思われる。</p> <p>燃油高騰については、昨今の社会情勢から依然高値で推移している。また、物価全体が上昇傾向にあることから、引き続き安定した介護サービスを確保していくため、燃油に限らず対策を検討していく必要がある。</p>		
<p>評価</p>	<p>①行政関与の妥当性</p>	<p>C</p>	<p>A: 市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。          B: 市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。          C: 法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。          D: 民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。          E: 目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>
<p>②手段の妥当性</p>	<p>B</p>	<p>A: 妥当である。          B: ほぼ妥当である。          C: あまり妥当ではない。          D: 妥当ではない。</p>	
<p>③成果 (意図した成果が上がっているか)</p>	<p>B</p>	<p>A: 上がっている。          B: やや上がっている。          C: あまり上がっていない。          D: 上がっていない。</p>	
<p>④効率性 (低い場合コスト改善の余地)</p>	<p>B</p>	<p>A: 高い。          B: やや高い。          C: やや低い。          D: 低い。</p>	

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	がんばる塩竈事業者支援金支給事業								
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 2 目			部課名		産業建設部 商工観光課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	87,406	87,404		0	66,000	0	8,784	12,620	0
施策の趣旨 (目的)	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動の継続が危ぶまれる市内事業者を支援するため、令和3年11月から令和4年3月までの期間に売上高が15%以上減少した個人事業主に5万円、法人に10万円の支援金を支給するもの。								
施策の実績	<p><b>1. 事業概要</b></p> <p>(1) 支給対象者 次に掲げる要件を全て満たす者</p> <p>① 塩竈市内に本社又は主たる事業所を有する法人又は個人事業主であること</p> <p>② 令和3年11月から令和4年3月までのいずれかの月の売上高が、平成30年11月から令和3年3月までの任意の同じ月の売上高と比較して15%以上減少していること</p> <p>(2) 支給額 個人事業主:5万円、法人:10万円、</p> <p>(3) 申請期間 令和4年6月15日～7月29日</p> <p><b>2. 申請及び支給実績</b></p> <p>(1) 申請件数 1,268件(うち申請取下げ6件、不交付4件)</p> <p>(2) 支給件数 1,258件(個人事業主:790件、法人:468件)</p> <p>(3) 支給総額 8,630万円</p>								
施策の成果	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により売上高が減少した市内事業者の事業継続を支援した。								
現況と課題	コロナ禍の長期化による疲弊に加え、物価及びエネルギー価格の高騰等により、市内事業者は依然として厳しい経営環境に置かれており、今後の経済状況を注視し、必要な支援策を講じていく必要がある。								
評価	①行政関与の妥当性	C	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。						
	②手段の妥当性	B	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。						
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	B	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。						

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ																																												
施策名(事務事業名)	来てみ(観)て塩竈事業(第3弾)																																												
予算の執行状況	一般会計 7 款 1 項 5 目				部課名		産業建設部 商工観光課																																						
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源																																				
	7,650	7,650		0	0	0	7,650	0	0																																				
施策の趣旨(目的)	新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受けた観光施設や事業者に対する本市独自の支援策として、市外及び市内の宿泊施設宿泊者に対し塩竈のPRとクーポン配布を行い、誘客を図るもの。																																												
施策の実績	<p>1. 事業概要</p> <p>(1)塩竈に寄ってけさいん事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 間:令和4年10月8日～令和5年2月28日</li> <li>・内 容:市内及び松島町、仙台市秋保地区の宿泊者1万2,000組に、本市の地酒(1合瓶)や、市内参加店舗で利用できる1,000円クーポン付き観光パンフレットを配布。</li> <li>・事業費:7,154千円</li> <li>・参加宿泊施設:22施設</li> </ul> <p>(2)来て観て塩竈観光物産フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内 容:市外の観光物産フェアにて買い物客にクーポン付観光パンフレットを配布。</li> <li>①仙台駅東西自由通路「杜のギャラリー」 日 時:令和4年11月19日(土)20(日)</li> <li>②ユアテックスタジアム(マイナビ仙台戦) 日 時:令和4年11月26日(土)</li> <li>・事業費:496千円</li> <li>・配布数:1,282枚</li> </ul>																																												
	<p>2. 実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【第1弾】令和2年度</th> <th>【第2弾】令和3年度</th> <th>【第3弾】令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,760千円</td> <td>6,098千円</td> <td>7,650千円</td> </tr> <tr> <td>協力宿泊施設数</td> <td>24施設</td> <td>21施設</td> <td>22施設</td> </tr> <tr> <td>地酒配付数</td> <td>10,000本</td> <td>10,000本</td> <td>12,000本</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">クーポン</td> <td>参加店舗数</td> <td>64店舗</td> <td>68店舗</td> <td>66店舗</td> </tr> <tr> <td>配付枚数</td> <td>6,000枚</td> <td>20,000枚</td> <td>25,282枚</td> </tr> <tr> <td>利用枚数</td> <td>449枚</td> <td>5,120枚</td> <td>6,811枚</td> </tr> <tr> <td>利用額</td> <td>227千円</td> <td>2,560千円</td> <td>3,405.5千円</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>7.5%</td> <td>25.6%</td> <td>26.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>店舗カテゴリー別クーポン使用枚数</p>										【第1弾】令和2年度	【第2弾】令和3年度	【第3弾】令和4年度	事業費	3,760千円	6,098千円	7,650千円	協力宿泊施設数	24施設	21施設	22施設	地酒配付数	10,000本	10,000本	12,000本	クーポン	参加店舗数	64店舗	68店舗	66店舗	配付枚数	6,000枚	20,000枚	25,282枚	利用枚数	449枚	5,120枚	6,811枚	利用額	227千円	2,560千円	3,405.5千円	利用率	7.5%	25.6%
	【第1弾】令和2年度	【第2弾】令和3年度	【第3弾】令和4年度																																										
事業費	3,760千円	6,098千円	7,650千円																																										
協力宿泊施設数	24施設	21施設	22施設																																										
地酒配付数	10,000本	10,000本	12,000本																																										
クーポン	参加店舗数	64店舗	68店舗	66店舗																																									
	配付枚数	6,000枚	20,000枚	25,282枚																																									
	利用枚数	449枚	5,120枚	6,811枚																																									
	利用額	227千円	2,560千円	3,405.5千円																																									
	利用率	7.5%	25.6%	26.9%																																									

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

<p>施策の成果</p>	<p><b>1. 成果指標</b> チケット・クーポン利用率 26.9% (前回25.6%)</p> <p><b>2. 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊施設の意見を反映するなど工夫し、過去最高のクーポン利用率となった。</li> <li>・ 塩竈の観光PRのほか、クーポンと利用可能な店舗の情報を合わせ効果的に発信できた。</li> <li>・ 利用者アンケートでは回答者の97%が「また塩竈に来たい」と回答しており、今後のリピーターとしての来訪が期待される。</li> </ul>		
<p>現況と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クーポン利用率は向上している。次回実施の際は、配布方法や来訪を促すような特典について更に工夫する必要がある。</li> <li>・ 新型コロナウイルスや燃油高騰等の影響を受けて疲弊した観光業界が事業を継続できるよう、状況を踏まえた適切な観光振興策を引き続き実施していく必要があるが、財源の確保が課題である。</li> <li>・ アフターコロナを念頭に、生活様式や観光ニーズ等社会情勢の変化に応じ、常に先を見据えた観光施策の展開を考えていく必要がある。</li> </ul>		
<p>評価</p>	<p>①行政関与の妥当性</p>	<p>D</p>	<p>A: 市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B: 市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C: 法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D: 民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。 E: 目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>
<p>②手段の妥当性</p>	<p>B</p>	<p>B</p>	<p>A: 妥当である。 B: ほぼ妥当である。 C: あまり妥当ではない。 D: 妥当ではない。</p>
<p>③成果 (意図した成果が上がっているか)</p>	<p>B</p>	<p>B</p>	<p>A: 上がっている。 B: やや上がっている。 C: あまり上がっていない。 D: 上がっていない。</p>
<p>④効率性 (低い場合コスト改善の余地)</p>	<p>C</p>	<p>C</p>	<p>A: 高い。 B: やや高い。 C: やや低い。 D: 低い。</p>

新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ																														
施策名(事務事業名)	運送事業者燃油価格高騰対策事業																														
予算の執行状況	一般会計 2 款 1 項 7 目			部課名	総務部 政策課																										
	予算額	決算額	決算額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源																						
	9,040	8,510		0	0	0	8,510	0	0																						
施策の趣旨(目的)	燃油価格の高騰により、負担が増大している運輸・交通事業者(トラック及びタクシー)を対象として一定の金額を補助し、事業継続への一助とするもの。																														
施策の実績	<p>(1)補助対象者                  塩竈市内に主たる事業所を有し、次の要件を満たす運送事業者                  ○宮城県トラック協会又は宮城県タクシー協会に加盟していること                  ○令和4年4月1日時点で道路運送事業等に必要な許可の取得又は届出を全てしていること                  ○交付申請時点において市内で事業を継続していること</p> <p>(2)補助金額                  下記の車両区分による</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:33%;">区 分</th> <th style="width:33%;">対象車両</th> <th style="width:34%;">補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック・運送事業(貨物自動車運送)</td> <td rowspan="3">事業用車両(緑(黒)ナンバーのみ)</td> <td>10千円/台</td> </tr> <tr> <td>タクシー事業(一般乗用旅客自動車運送)</td> <td>20千円/台</td> </tr> <tr> <td>福祉タクシー事業(一般乗用旅客自動車運送(福祉輸送))</td> <td>20千円/台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)申請期間                  令和4年7月13日～令和5年3月31日</p> <p>(4)補助実績                  【申請件数・交付金額】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:33%;">区分</th> <th style="width:16.5%;">申請数</th> <th style="width:16.5%;">申請台数</th> <th style="width:34%;">交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック・運送事業</td> <td>32事業者</td> <td>699台</td> <td>6,990千円</td> </tr> <tr> <td>タクシー事業(福祉タクシー含む)</td> <td>4事業者</td> <td>76台</td> <td>1,520千円</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	対象車両	補助金額	トラック・運送事業(貨物自動車運送)	事業用車両(緑(黒)ナンバーのみ)	10千円/台	タクシー事業(一般乗用旅客自動車運送)	20千円/台	福祉タクシー事業(一般乗用旅客自動車運送(福祉輸送))	20千円/台	区分	申請数	申請台数	交付金額	トラック・運送事業	32事業者	699台	6,990千円	タクシー事業(福祉タクシー含む)	4事業者	76台	1,520千円
	区 分	対象車両	補助金額																												
トラック・運送事業(貨物自動車運送)	事業用車両(緑(黒)ナンバーのみ)	10千円/台																													
タクシー事業(一般乗用旅客自動車運送)		20千円/台																													
福祉タクシー事業(一般乗用旅客自動車運送(福祉輸送))		20千円/台																													
区分	申請数	申請台数	交付金額																												
トラック・運送事業	32事業者	699台	6,990千円																												
タクシー事業(福祉タクシー含む)	4事業者	76台	1,520千円																												
施策の成果	当初令和4年8月から受付開始を予定していたが、燃油価格高騰により負担を強いられている事業者に対し早期に補助できるよう7月13日より受付を開始することができた。トラック協会及びタクシー協会から情報提供いただいた全ての事業者より申請いただいた。																														
現況と課題	今回は市の独自事業としてトラック及びタクシーの事業者を対象に事業を実施した。今後も同じような状況が発生した場合には、今回対象となっていない貸切バス事業者や運転代行業者、個人の運送事業者等についても実施の有無を検討する必要がある。																														
評価	①行政関与の妥当性	C	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。																												
	②手段の妥当性	A	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。																												
	③成果(意図した成果が上がっているか)	A	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。																												
	④効率性(低い場合コスト改善の余地)	A	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。																												

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	水産業・水産加工業元気アップ支援事業								
予算 の 執行状況	一般会計 6 款 2 項 2 目			部課名		産業建設部 水産振興課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	2,500	1,879		0	0	0	1,879	0	0
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染症や加工原料不足、物価及びエネルギー価格高騰などの影響を受けている水産業・水産加工業の振興を図るため、売上向上や販路拡大を目的とした事業に対し、補助金を交付するもの。								
施策の実績	<p><b>1. 市場deマルシェ</b>  (1)事業主体 協同組合塩釜水産物仲卸市場 補助金額 500千円  (2)概要  新たな客層をターゲットとしたイベント「市場deマルシェ」を、『三陸塩竈ひがしもの』の販売開始時期に合わせて開催することで、本市水産物のPR及び売上の向上を図った。</p> <p><b>2. おいしおがまフェア</b>  (1)事業主体 塩釜市団地水産加工業協同組合 補助金額 457千円  (2)概要  仙台市内の商業施設において、物販PR事業「おいしおがまフェア」を開催。観光物産協会と連携し、来場者へ観光PRを行い、本市への誘客集客を図った。</p> <p><b>3. 「みやぎの水産加工品販売・商談会」事業</b>  (1)事業主体 塩釜蒲鉾連合商工業協同組合 青年部 補助金額 463千円  (2)概要  宮城県主催事業「みやぎの水産加工品販売・商談会」(開催場所:JR広島駅構内)に参画し、これまで商流の行き届いていない山陽地方において、一定の売上の確保が図られた。</p> <p><b>4. 塩竈フェア</b>  (1)事業主体 塩釜市団地水産加工業協同組合 補助金額 459千円  (2)概要  これまで、宮城水産品フェアで実績のある大分市の商業施設の協力を得て、「塩竈フェア」を開催し、これまで商流の行き届いていない九州地方において、一定の売上の確保が図られた。</p>								
施策の成果	<p><b>1. 市場deマルシェ</b>  (1)日 時:令和4年9月17日～19日  (2)会 場:塩釜水産物仲卸市場南側駐車場  (3)入込数:のべ5,500人  (4)実績等  マルシェには生活雑貨や菓子類、観葉植物、キッチンカーなど3日間で延べ150店舗が出店し、仲卸市場内外が多くの人で賑わい、売上の向上が図られた。  併せて、営業時間延長(15時まで)の実証実験も行き、今後の顧客獲得のためのニーズ調査も行うことができた。</p> <p><b>2. おいしおがまフェア</b>  (1)日 時:令和4年9月23日～24日  (2)会 場:アクアイグニス仙台  (3)売 上:319,800円  (4)実績等  同事業を契機に販売商品の一部は施設内での常設販売(委託販売)に結び付いた。アンケート調査結果から、来場者のほとんどが次回購入も希望しており、新たな顧客獲得による販路拡大が期待される。</p>								

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

<p>施策の成果</p>	<p><b>3. 「みやぎの水産加工品販売・商談会」事業</b>  (1)日 時:令和5年1月13日～15日  (2)会 場:JR広島駅北口1階イベントスペース  (3)売 上:830,000円  (4)実績等  来場者から商品に対して関心が寄せられ、購入先に関する問合せもあり、今後、新たな販路先として期待される。</p> <p><b>4. 塩竈フェア</b>  (1)日 時:令和5年2月22日～23日  (2)会 場:大分市あけのアクロスタウン催事売場他  (3)売 上:1,559,049円(催事売場:405,526円、16店舗水産売場:1,153,523円)  (4)実績等  TV放映や折込チラシによる宣伝効果もあり、催事売場ではほぼ完売した。  来場者アンケート結果からサバや蒲鉾の再購入希望者が多く、受入施設からも定期的な物販催事を提案されるなど、今後、新たな販路先として期待される。</p>		
<p>現況と課題</p>	<p>コロナ禍の収束により、今後、多くの人流や物流が回復・拡大していきことが想定されるが、ロシアのウクライナ侵攻や急速な円安による加工原料の不足、エネルギー価格の高騰など、水産業・水産加工業を取り巻く環境は大変厳しい状況にある。  エネルギー価格・物価高騰に係る影響アンケート結果からも、市に対して販路拡大への取り組みに対する支援についての要望が多いことから、引き続き支援を行う必要がある。</p>		
<p>評 価</p>	<p>①行政関与の妥当性</p>	<p>D</p>	<p>A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。  B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。  C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。  D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。  E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>
<p>②手段の妥当性</p>	<p>B</p>	<p>B</p>	<p>A:妥当である。  B:ほぼ妥当である。  C:あまり妥当ではない。  D:妥当ではない。</p>
<p>③成果 (意図した成果が上がっているか)</p>	<p>B</p>	<p>B</p>	<p>A:上がっている。  B:やや上がっている。  C:あまり上がっていない。  D:上がっていない。</p>
<p>④効率性 (低い場合コスト改善の余地)</p>	<p>B</p>	<p>B</p>	<p>A:高い。  B:やや高い。  C:やや低い。  D:低い。</p>

新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ																			
施策名(事務事業名)	浅海漁業振興支援事業(燃油高騰対策緊急支援事業)																			
予算の執行状況	一般会計 6 款 2 項 3 目			部課名	産業建設部 水産振興課															
	予算額	決算額	決算額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源											
	11,340	10,289		0	0	0	10,289	0	0											
施策の趣旨(目的)	新型コロナウイルス感染症や燃油高騰などの影響を受けている浅海養殖漁業者を支援するため、浅海養殖漁業に使用する燃油に対して、1リットル当たり30円以内の購入費補助を行うもの。																			
施策の実績	補助金の交付状況																			
	(1) 交付額:10,288,100円 (2) 交付件数:法人29件、個人278件 (3) 実施期間:令和4年7月1日から令和5年3月31日 (4) 各漁協支所月別交付額 (単位:円)																			
		7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	計									
	浦戸支所	108,300	120,500	90,500	217,700	1,269,700	1,063,800	1,283,900	1,004,300	565,200	5,723,900									
	浦戸東部支所	514,300	348,700	273,100	341,900	274,400	311,500	247,500	213,900	192,500	2,717,800									
第一支所	34,700	3,700	17,500	61,400	44,900	74,900	109,700	119,200	106,200	572,200										
塩竈市漁協	28,200	42,500	33,900	60,300	63,200	100,800	218,200	327,100	400,000	1,274,200										
計	685,500	515,400	415,000	681,300	1,652,200	1,551,000	1,859,300	1,664,500	1,263,900	10,288,100										
	(5) 各漁協支所月別交付件数(延べ) (単位:社/人)																			
	7月分		8月分		9月分		10月分		11月分		12月分		1月分		2月分		3月分		計	
	法人	個人	法人	個人	法人	個人	法人	個人	法人	個人	法人	個人	法人	個人	法人	個人	法人	個人	法人	個人
浦戸支所	3	8	2	5	3	6	3	9	2	7	3	9	3	3	3	3	2	9	24	59
浦戸東部支所		17		13		14		18		15		16		8		12		14	0	127
第一支所		2		2		5		8		8		9		9		9		8	0	60
塩竈市漁協		3		3		4		4	1	4	1	4	1	3	1	3	1	4	5	32
計	3	30	2	23	3	29	3	39	3	34	4	38	4	23	4	27	3	35	29	278
施策の成果	<p>1. 成果指標</p> <p>R4年度浅海漁業生産額:398,697千円(前年度比185.0%)</p> <p>2. 成果</p> <p>夏季の刺網漁から冬季のノリ、カキ、ワカメ養殖など、本市の浅海漁業全般に対して、広く支援することができた。</p>																			
現況と課題	浅海養殖漁業においては、高齢化・後継者不足が顕著であり、小規模事業で経営基盤が弱い弱なため、生産活動が持続可能となるよう、継続的な支援が必要である。																			
評価	①行政関与の妥当性	C	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。																	
	②手段の妥当性	B	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。																	
	③成果(意図した成果が上がっているか)	B	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。																	
	④効率性(低い場合コスト改善の余地)	B	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。																	

新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ																																																															
施策名(事務事業名)	水揚漁船燃油高騰対策緊急支援事業																																																															
予算の執行状況	魚市場特別会計 1 款 2 項 1 目			部課名		産業建設部 水産振興課																																																										
	予算額	決算額	決算額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源																																																							
	13,206	13,206		0	0	0	12,206	0	1,000																																																							
施策の趣旨(目的)	燃油高騰により、本市魚市場の水揚げ漁船においても大きな打撃を受けている状況から、国の交付金を活用して、水揚げ金額の1,000分の2相当額を補助し、水揚漁船への支援と水揚げ確保を図るもの。																																																															
施策の実績	<p>補助金の交付状況</p> <p>(1) 補助対象者: 本市魚市場に水揚げを行う漁船(但し、貨物・陸送搬入魚を除く)</p> <p>(2) 補助率: 水揚げ金額の1,000分の2相当額</p> <p>(3) 補助期間: 令和4年7月1日から令和5年3月31日</p> <p>(4) 月別交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象月</th> <th>水揚隻数(隻)</th> <th>水揚数量(kg)</th> <th>水揚金額(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和4年7月</td><td>179</td><td>824,235.0</td><td>889,615,696</td><td>1,779,138</td></tr> <tr><td>令和4年8月</td><td>179</td><td>353,178.7</td><td>807,810,138</td><td>1,615,529</td></tr> <tr><td>令和4年9月</td><td>133</td><td>577,456.0</td><td>808,732,000</td><td>1,617,394</td></tr> <tr><td>令和4年10月</td><td>177</td><td>369,188.2</td><td>732,402,909</td><td>1,464,721</td></tr> <tr><td>令和4年11月</td><td>170</td><td>760,749.0</td><td>795,834,495</td><td>1,591,582</td></tr> <tr><td>令和4年12月</td><td>144</td><td>934,079.4</td><td>758,734,420</td><td>1,517,390</td></tr> <tr><td>令和5年1月</td><td>119</td><td>386,090.2</td><td>590,746,714</td><td>1,181,438</td></tr> <tr><td>令和5年2月</td><td>113</td><td>382,652.5</td><td>470,934,034</td><td>941,812</td></tr> <tr><td>令和5年3月</td><td>159</td><td>554,633.2</td><td>748,093,446</td><td>1,496,116</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,373</td><td>5,142,262.2</td><td>6,602,903,852</td><td>13,205,120</td></tr> </tbody> </table> <p>※入港日・漁船毎に補助金額を算出しているため、補助金額＝水揚げ金額の1,000分の2とはならない。</p>									対象月	水揚隻数(隻)	水揚数量(kg)	水揚金額(円)	補助金額(円)	令和4年7月	179	824,235.0	889,615,696	1,779,138	令和4年8月	179	353,178.7	807,810,138	1,615,529	令和4年9月	133	577,456.0	808,732,000	1,617,394	令和4年10月	177	369,188.2	732,402,909	1,464,721	令和4年11月	170	760,749.0	795,834,495	1,591,582	令和4年12月	144	934,079.4	758,734,420	1,517,390	令和5年1月	119	386,090.2	590,746,714	1,181,438	令和5年2月	113	382,652.5	470,934,034	941,812	令和5年3月	159	554,633.2	748,093,446	1,496,116	合計	1,373	5,142,262.2	6,602,903,852	13,205,120
	対象月	水揚隻数(隻)	水揚数量(kg)	水揚金額(円)	補助金額(円)																																																											
令和4年7月	179	824,235.0	889,615,696	1,779,138																																																												
令和4年8月	179	353,178.7	807,810,138	1,615,529																																																												
令和4年9月	133	577,456.0	808,732,000	1,617,394																																																												
令和4年10月	177	369,188.2	732,402,909	1,464,721																																																												
令和4年11月	170	760,749.0	795,834,495	1,591,582																																																												
令和4年12月	144	934,079.4	758,734,420	1,517,390																																																												
令和5年1月	119	386,090.2	590,746,714	1,181,438																																																												
令和5年2月	113	382,652.5	470,934,034	941,812																																																												
令和5年3月	159	554,633.2	748,093,446	1,496,116																																																												
合計	1,373	5,142,262.2	6,602,903,852	13,205,120																																																												
施策の成果	<p>1. 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度水揚げ金額: 10,146,303,382円(前年比120.8%)</li> </ul> <p>2. 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海洋環境の変化等により水揚げ数量は減少したものの、魚市場の水揚げ金額は5年ぶりに100億円を超え、水揚漁船支援と水揚げ金額の確保に繋げることができた。</li> </ul>																																																															
現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源管理に基づくTAC制度や担い手不足など、漁船漁業を取り巻く情勢は年々厳しさを増しており、産地間競争も激化している。持続可能な生産活動を維持するため水揚げ漁船に対して支援を行うことで他市場との差別化を図り、水揚漁船の確保に努めていく必要がある。</li> </ul>																																																															
評価	①行政関与の妥当性	C	<p>A: 市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。</p> <p>B: 市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。</p> <p>C: 法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。</p> <p>D: 民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。</p> <p>E: 目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>																																																													
	②手段の妥当性	B	<p>A: 妥当である。</p> <p>B: ほぼ妥当である。</p> <p>C: あまり妥当ではない。</p> <p>D: 妥当ではない。</p>																																																													
	③成果(意図した成果が上がっているか)	B	<p>A: 上がっている。</p> <p>B: やや上がっている。</p> <p>C: あまり上がっていない。</p> <p>D: 上がっていない。</p>																																																													
	④効率性(低い場合コスト改善の余地)	B	<p>A: 高い。</p> <p>B: やや高い。</p> <p>C: やや低い。</p> <p>D: 低い。</p>																																																													

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	割増商品券事業								
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 2 目			部課名		産業建設部 商工観光課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染拡大の長期化等により地域経済が疲弊した中、消費者・事業者双方への支援として、令和2年度から引き続き第4弾および第5弾となる割増商品券事業を実施したものの。								
施策の実績	<p>1. 第4弾事業内容 <span style="float:right">106,266 千円</span></p> <p>(1)名称 : 第4弾Let's Buy!しおがま 10割増プラスα商品券                  (2)実施主体 : 塩竈市、塩釜商工会議所(協力:塩釜市商業協同組合)</p> <p>①販売日 令和4年8月22日から同年9月4日まで                  ②販売方法 事前申込制                  1.「購入応募はがき付チラシ」を市内全世帯へ郵送                  2.「購入応募はがき」で応募(1世帯1冊のみ)                  3.応募者へ「購入引換はがき」を郵送                  ※応募世帯数が18,000冊を超えた場合は抽選                  4.市内郵便局(10か所)、金融機関(3か所)、コンビニエンスストア(6か所)、マリンゲート塩釜、しおがま・まちの駅、塩竈市職員互助会売店で販売</p> <p>③発行冊数 18,000冊                  ④発行総額 198,000千円(割増額108,000千円)                  ⑤発行単位 10,000円(1,000円券×10枚)+1,000円相当クーポン                  小規模店専用券8枚、共通券(大規模店でも使用可能)2枚、社交飲食専用クーポン1枚</p> <p>⑥使用期間 令和4年8月22日から令和4年10月31日まで                  ⑦応募世帯数 16,667世帯                  ⑧販売実績冊数 16,143冊                  ⑨取扱店数 349店舗(うち大型店25店舗)</p> <p>2. 第5弾事業内容 <span style="float:right">106,253 千円</span></p> <p>(1)名称 : 第5弾Let's Buy!しおがま10割増商品券                  (2)実施主体 : 塩竈市</p> <p>①販売日 令和4年12月12日から同年12月25日まで                  ②販売方法 事前申込制                  1.「購入応募はがき付チラシ」を市内全世帯へ郵送                  2.「購入応募はがき」で応募(1世帯1冊のみ)                  3.応募者へ「購入引換はがき」を郵送                  ※応募世帯数が18,000冊を超えた場合は抽選                  4.市内郵便局(10か所)、金融機関(3か所)、コンビニエンスストア(7か所)、スーパーマーケット(2か所)、マリンゲート塩釜、塩竈市職員互助会売店で販売</p> <p>③発行冊数 18,000冊                  ④発行総額 180,000千円(割増額90,000千円)                  ⑤発行単位 10,000円(1,000円券×10枚)                  小規模店専用券8枚、共通券(大規模店でも使用可能)2枚</p> <p>⑥使用期間 令和4年12月12日から令和5年2月28日まで                  ⑦応募世帯数 18,309世帯                  ⑧販売実績冊数 17,887冊                  ⑨取扱店数 345店舗(うち大型店27店舗)</p>								

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

<p style="text-align: center;"><b>施策の成果</b></p>	<p><b>1. 成果指標</b></p> <p>(1)第4弾      ○使用金額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・小規模店専用券</td> <td style="text-align: right;">128,554 千円</td> <td style="text-align: right;">(換金率 99.5%)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・共通券</td> <td style="text-align: right;">32,138 千円</td> <td style="text-align: right;">(換金率 99.5%)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・社交飲食専用クーポン</td> <td style="text-align: right;">11,555 千円</td> <td style="text-align: right;">(換金率 71.6%)</td> </tr> </table> <p>(2)第5弾      ○使用金額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・小規模店専用券</td> <td style="text-align: right;">142,481 千円</td> <td style="text-align: right;">(換金率 99.6%)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・共通券</td> <td style="text-align: right;">35,665 千円</td> <td style="text-align: right;">(換金率 99.7%)</td> </tr> </table> <p><b>2. 成果</b></p> <p>(1)回を重ねるごとに応募世帯数・販売実績冊数・使用金額が増加した。</p> <p>(2)第4弾からは発行冊数を見直し、抽選なしの事前申込制を導入したことで発売までの期間を短縮し、第5弾からは「購入応募はがき」を受取人払郵便にするなど、毎回改善を加え、利用しやすい商品券とすることで、多くの世帯に利用していただくことができた。</p> <p>(3)利用者アンケートでは、第4弾71.4%、第5弾70.3%が地元小規模店を利用する機会が増えたと回答しており、取扱店アンケートでも売上増加や新規顧客獲得の効果があつたとの回答が多く、消費喚起により市内事業者を支援できた。</p>			・小規模店専用券	128,554 千円	(換金率 99.5%)	・共通券	32,138 千円	(換金率 99.5%)	・社交飲食専用クーポン	11,555 千円	(換金率 71.6%)	・小規模店専用券	142,481 千円	(換金率 99.6%)	・共通券	35,665 千円	(換金率 99.7%)
・小規模店専用券	128,554 千円	(換金率 99.5%)																
・共通券	32,138 千円	(換金率 99.5%)																
・社交飲食専用クーポン	11,555 千円	(換金率 71.6%)																
・小規模店専用券	142,481 千円	(換金率 99.6%)																
・共通券	35,665 千円	(換金率 99.7%)																
<p style="text-align: center;"><b>現況と課題</b></p>	<p>新型コロナウイルス感染症に加えエネルギー価格や物価の高騰など、厳しい経済情勢が続いており、今後も消費者・事業者双方を支援する消費喚起策が求められる。</p>																	
<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p>	<p>①行政関与の妥当性</p>	<p style="text-align: center;">C</p>	<p>A: 市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B: 市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C: 法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D: 民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。 E: 目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>															
<p>②手段の妥当性</p>	<p style="text-align: center;">A</p>	<p style="text-align: center;">A</p>	<p>A: 妥当である。 B: ほぼ妥当である。 C: あまり妥当ではない。 D: 妥当ではない。</p>															
<p>③成果 (意図した成果が上がっているか)</p>	<p style="text-align: center;">A</p>	<p style="text-align: center;">A</p>	<p>A: 上がっている。 B: やや上がっている。 C: あまり上がっていない。 D: 上がっていない。</p>															
<p>④効率性 (低い場合コスト改善の余地)</p>	<p style="text-align: center;">B</p>	<p style="text-align: center;">B</p>	<p>A: 高い。 B: やや高い。 C: やや低い。 D: 低い。</p>															

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	地場産品販売促進補助金交付事業								
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 2 目			部課名	産業建設部 商工観光課				
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	7,000	5,874		0	0	0	5,874	0	0
施策の趣旨 (目的)	コロナ禍の長期化、円安、物価高騰等の社会情勢の変化による厳しい経営環境が続き、売上及び利益の縮小が深刻となる中、地場産品の販売機会創出・販売促進を支援するため、補助金を交付する。								
施策の実績	1. 補助事業								
	事業名		実施主体	内容					交付額
	その場で当たる「春の塩釜地酒まつり」		塩釜小売酒販組合	2,000円以上お買い上げの方を対象としたプレゼント付き抽選会を開催。					492
	マリンゲート塩釜観光パンフレット作成		マリンゲート塩釜事業振興会	マリンゲート塩釜PRパンフレットを新規作成。					500
	地元蔵元の地酒、塩釜の魅力UPのためのホームページ開設		熊久商店	地元蔵元の地酒、塩釜の魅力UPのためのホームページを開設。					300
	がんばる浦戸の母ちゃん会商品販売増進事業		合同会社 がんばる浦戸の母ちゃん会	東京での代理販売のための焼き海苔の新パッケージを作成。					300
	展示会参加に伴うパンフレット等の作成		仙台漬魚株式会社	関東・関西3か所の見本市への出店および持参するパンフレットの作成。					205
	冬の朝勝 熱熱キャンペーン		協同組合塩釜水産物仲卸市場	売上が低下する冬季に、場内飲食店の期間限定メニューを提供するキャンペーンを実施。					500
	塩竈地場産品販売ECサイト制作		塩竈名産市場	塩竈の地場産品を一堂に揃えたECサイトを作成し全国にセット販売を行う。					500
	第58回宮城県の観光と物産展(名鉄百貨店)		平塚商店	手薄である中部地域の物販イベントに出店し地場産品をPRする。					265
	メバチ×MEBACHI(マグロ×純米吟醸)		メバチ×MEBACHI(マグロ×純米吟醸)実行委員会	限定酒「メバチ」購入者に仲卸市場の「マグロ引換券」やオリジナルグラスをプレゼント。					500
	ECサイトにおける地場産品の販売拡大		株式会社ヤママサ	商品に同梱する「しおり」やチラシの作成、googleとInstagram広告作成。					171
	YMS 横浜丸魚塩釜会誘客用PRグッズ作成		YMS 横浜丸魚塩釜会	各種イベント等で使用できるのぼりや前掛けを作成し、物販・展示会で活用。					462
	大漁旗制作PR事業		株式会社さんりくの幸	店名や会社名が刺繍された大漁旗を作成し、イベント等で宣伝広告を図る。					173
	かまぼこPRクリアファイル・冊子作成事業		塩釜蒲鉾連合商工業協同組合	教育学習、誘客で使用するA4クリアファイル、蒲鉾探検ノートを製作する。					354
首都圏におけるPR販売会での販売事業		塩釜蒲鉾連合商工業協同組合青年部	さいたま市、飯能市、東京都新宿駅のイベントへ参加し、かまぼこの販路拡大につなげる。					488	
みやぎの水産加工品販売会(広島・新宿会場)		塩釜市団地水産加工業協同組合	広島駅と新宿駅の販売会に参加し、地場産水産加工品の販路拡大を図る。					400	
塩竈フェアin大分あけのアクロスタウン		塩釜水産加工研究会	大分県で塩竈産の水産加工品販売会を実施、配布用ノベルティの作成。					264	

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

<p>施策の成果</p>	<p><b>1. 成果指標</b>  (1) 補助金交付団体数 16団体  (2) 補助金交付(確定)額 5,874千円</p> <p><b>2. 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で疲弊した市内事業者への即効性のある支援を行うことができた。</li> <li>・ 事業者単独や業界団体の主体的な販路拡大活動を促進することができた。</li> <li>・ 市外での物販や見本市への参加、ECサイトの立ち上げ等、多様な展開により塩竈の地場製品の認知度の向上が図られた。</li> </ul>		
<p>現況と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍の長期化に加え、エネルギー価格の高騰や円安など事業者を取り巻く環境は依然厳しい。継続的な支援が必要であるが、財源の確保が課題である。</li> </ul>		
<p>評価</p>	<p>①行政関与の妥当性</p>	<p>C</p>	<p>A: 市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。  B: 市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。  C: 法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。  D: 民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。  E: 目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>
<p>②手段の妥当性</p>	<p>A</p>	<p>A: 妥当である。  B: ほぼ妥当である。  C: あまり妥当ではない。  D: 妥当ではない。</p>	
<p>③成果 (意図した成果が上がっているか)</p>	<p>B</p>	<p>A: 上がっている。  B: やや上がっている。  C: あまり上がっていない。  D: 上がっていない。</p>	
<p>④効率性 (低い場合コスト改善の余地)</p>	<p>B</p>	<p>A: 高い。  B: やや高い。  C: やや低い。  D: 低い。</p>	

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	創業・事業承継スタートアップ支援事業								
予算 の 執行状況	一般会計 7 款 1 項 2 目			部課名		産業建設部 商工観光課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	7,600	7,598		0	0	0	5,900	0	1,698
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等の影響下にあつて、創業又は事業承継する者を支援するため、事業拠点の整備等に要する経費の一部を補助するもの。								
施策の実績	<p><b>1. 事業概要</b></p> <p>(1) 補助対象事業 市内における創業又は事業承継  (2) 補助率 補助対象経費の2/3  (3) 補助上限額 100万円  (4) 補助対象経費 事業所の整備、設備の取得等、創業に要する経費  (5) 申請期間 令和5年1月23日(月)～3月10日(金)</p> <p><b>2. 申請及び交付実績</b></p> <p>(1) 申請件数 9件(創業:9件、事業承継:0件)  (2) 交付総額 759万8千円</p>								
施策の成果	<p>9事業者に対して交付決定。「飲食料品小売業」4件、「飲食店」2件、「洗濯・理容・美容・浴場業」2件、「その他の小売業」1件の創業を支援した。  ※業種は、日本標準産業分類(中分類)に基づく。</p>								
現況と課題	<p>物価及びエネルギー価格の高騰等により、依然として厳しい経営環境が続いていることから、本補助金を活用した創業者に対し、事業継続に向けてのフォローアップを行う必要がある。</p>								
評価	①行政関与の妥当性	C	<p>A: 市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。  B: 市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。  C: 法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。  D: 民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方がよい事業。  E: 目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>						
	②手段の妥当性	B	<p>A: 妥当である。  B: ほぼ妥当である。  C: あまり妥当ではない。  D: 妥当ではない。</p>						
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	B	<p>A: 上がっている。  B: やや上がっている。  C: あまり上がっていない。  D: 上がっていない。</p>						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	<p>A: 高い。  B: やや高い。  C: やや低い。  D: 低い。</p>						

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	社会教育施設物価高騰支援金事業(美術館運営事業分)								
予算 の 執行状況	一般会計 10 款 4 項 8 目			部課名		教育委員会 教育部 文化スポーツ課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	235	136		0	0	0	136	0	0
施策の趣旨 (目的)	杉村惇美術館、公民館本町分室における電気・ガス等価格高騰対策のため、支援金を交付し、指定管理者による社会教育施設の運営を支援する。								
施策の実績	<b>事業費</b> 塩竈市社会教育施設物価高騰支援金 136千円								
施策の成果	コロナ禍において原油等の価格高騰に伴い、電気やガス等の公共料金が高騰している中、指定管理者の負担を軽減し、これまで同様に社会教育施設の運営を行うことができた。								
現況と課題	原油等の価格高騰は止まらず、指定管理者の運営への影響が続いている。								
評価	①行政関与の妥当性	C	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方がよい事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。						
	②手段の妥当性	A	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。						
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	A	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。						

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策事業パッケージ	(3) 地域経済を支える皆さんへの事業継続(経済回復)支援パッケージ								
施策名 (事務事業名)	社会体育施設物価高騰支援金事業(塩釜ガス体育館・温水プール分)								
予算 の 執行状況	一般会計 10 款 5 項 1 目			部課名		教育委員会 教育部 文化スポーツ課			
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金	その他	一般財源
	5,671	4,002		0	0	0	4,002	0	0
施策の趣旨 (目的)	塩釜ガス体育館、温水プールにおける電気・ガス等価格高騰対策のため、支援金を交付し、指定管理者による社会体育施設の運営を支援する。								
施策の実績	<b>事業費</b> 塩竈市社会体育施設物価高騰支援金 4,002千円								
施策の成果	コロナ禍において原油等の価格高騰に伴い、電気やガス等の公共料金が高騰している中、指定管理者の負担を軽減し、これまで同様に社会体育施設の運営を行うことができた。								
現況と課題	原油等の価格高騰は止まらず、指定管理者の運営への影響が続いている。								
評価	①行政関与の妥当性	C	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方がよい事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。						
	②手段の妥当性	A	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。						
	③成果 (意図した成果が 上がっているか)	A	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。						